

# 北海道原水協FAXニュース

【 原水爆禁止北海道協議会 2012年 2月 6日発行 】

TEL 011 (747) 7557 fax 011 (747) 7537

Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp

## 2012年 核兵器のない世界へ扉を開こう

### 苫小牧、石狩湾新港と、相次ぐ米艦船入港！！

2月3日（金）朝7時30分過ぎ、威圧的で不気味な船体をあらわした第7艦隊旗艦ブルーリッジに、『Blue Ridge Patriot NO!』『Navy Go Home』などのゼッケンをつけ、拳を振り上げ、「帰れー！」とシュプレヒコールをあげました。米艦船寄港反対苫小牧実行委員会が呼びかけた入港時抗議行動には、厳寒の中35人が駆けつけました。

実行委員会委員長の工藤良一さんは、「非核平和都市条例を制定しているこの苫小牧市に、北海道一の商業港に、米艦船が入港するのは断じて許されない」と主催者挨拶をしました。日本共産党のはたやま和也さんは、「1980年代、アイヌの鈴木よちさんは、戦争は始まりからみんな



米艦船に怒りをこめてシュプレヒコール  
～苫小牧

で止めなきやいけないとよく話していました。1980年代以降米艦船が90隻以上も入港しています。今日の抗議行動は平和な日本を作る準備です」と激励の挨拶をしました。道労連副議長の湯本要さん、北海道原水協の嶋田千津子さんが連帯挨拶をしました。

あいさつに「そうだ！」と元気に呼応していた女性は、「（船は）見るからにいやだ。人殺しの船がのさばり入ってくる。苫小牧に軍艦が入ることは許さない」とシュプレヒコールに一掃力がこもりました。

2月6日（月）朝9時近く、イージス艦マスティンが石狩湾新港に親善及び友好を目的に入港しました。石狩市平和を守る連絡協議会の長原徳治日本共産党石狩市議は、「市長宛に抗議要請が150通余り寄せられました。市長も自分は決してウエルカムではないと歓迎集会等に参加しないと表明しました。米艦船の3回目の入港、断じて許さない」と挨拶しました。北海道安保破棄実行委員会からはたやま和也さん、米艦船入港反対小樽連絡会から菊地葉子さん、千歳から佐藤仁日本共産党千歳市議、道労連議長名知隆之さんがそれぞれ連帯挨拶をしました。地元新婦人からも『入港反対』の手作りののぼりを持ち抗議の声をあげました。集会には100名以上の人が参加し、近くでウエルカム行動をしていた『幸福実現党』に負けない大きな声でシュプレヒコールを繰り返しました。出港の10日まで、連絡協議会では監視行動を続けます。

